



ロータリー：
変化をもたらす

宇都宮ロータリークラブ会報

R1テーマ「ロータリー：変化をもたらす」

宇都宮ロータリーテーマ「一步前に進みましょう」

第2550地区ガバナーテーマ「チャレンジ&イノベーション」

～挑戦と変革で切り拓く、第2550地区の未来～

2017～2018年度RI会長イアンH. S. ライスリー 宇都宮会長 印出井敏英

第2550地区ガバナー 太城敏之 幹事 飯村 悟

例会日 火曜日12:30 会場 宇都宮東武ホテルグランデ 宇都宮市本町5-12

事務所 宇都宮市江野町1-12 榎木実業ビル2階 TEL 028-666-0555

E-mail u-rc01@silver.plala.or.jp FAX 028-666-0333

(2017)平成29年10月3日 No. 3216回 2017～2018年度(第12回会報)

会員数105名出席者数75名 出席率77.3% MU会員 田中正彦会員(宇都宮西RC 2回) 前回修正率70.5%

ビジター紹介(親睦活動委員会 堀内委員委員長)

文星芸大付属高等学校インターアクト部 本田 たくや教員

同部 山本 じゅりか様、松本 さわか様、半田 あゆむ、小澤 そう平様

幹事報告 飯村幹事

皆さん、こんにちは。

今日は沢山のみなさまご出席いただきましてありがとうございます。

今日の流れをガバナーがいらっしゃる前ですがご案内いたします。

今日はガバナー公式訪問例会ということで、会長がガバナーをお連れしてガバナーの入場から始まります。あとは、ガバナーの卓話をいただいて通常の例会となります。終わりましたら、ガバナー公式訪問の看板を隣の隣の会場に移動しますので皆様も移動していただいて、記念写真を撮ります。ガバナー月誌によく載ってくる写真となりますので、どうぞお帰りにならずに写真に納まりください。それが終わった後、皆様には理事の皆様とファックスにて指示をながしてしまいましたが、委員長の皆様ということでご理解ください。通常のクラブ協議会をガバナーを交えて、ガバナーに指導していただきまして行います。終了予定は14時半となります。委員長の皆様は大変申し訳ありませんが、クラブ協議会のご出席をおねがいたします。

皆様沢山集まっていたいただき今日は本当にうれしいです。今日はありがとうございます。

ガバナー入場

役員紹介印出井会長



皆様、こんにちは。

今日はガバナー公式訪問ということで多数の会員の皆様にお集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、私の方からご紹介をさせていただきます。

国際ロータリークラブ2550地区ガバナー、太城 敏之ガバナーです。

同じく地区の幹事、入江 たけし様です。同じく地区会計長の倉井 あきら様です。ガバナー補佐の佐伯 敏秀様です。地区会員増強委員の徳原 龍樹様です。宇都宮東ロータリークラブ在籍の小林 としのお様です。宇都宮さつきロータリークラブの湯沢 あつし様です。以上でございます。

会長挨拶

印出井会長

本日はガバナーの公式訪問ということで、地区から重鎮の方をお招きしまして先ほど懇談会を開かせていただきました。太城ガバナーの本年度の大きな目標、それから、宇都宮ロータリークラブがこれから進むべき道、あるいは、いろいろな会員のことなど、非常な貴重なアドバイスをいただきました。

私も残り9ヶ月ですが、ガバナーの方針、RIの方針に従いまして頑張りたいと思います。これから13時よりガバナーの卓話がございます。ガバナーの最も重きを置くところ、2020に2000という会員増強に関してですが、宇都宮も忙しい時期が終わりまして、これから本格的に動くことができるだと思っています。色々なお話があると思いますが、これから残りの期間会員の皆様により一層のご協力をお願いいたします。簡単ではございますが私からの挨拶とさせていただきます。

報告事項



青少年奉仕委員長熊本委員長
皆様、こんにちは。

青少年奉仕委員長の熊本です。

昨日はJCHO宇都宮病院にて看護体験をさせていただきました。草野先生、大変お世話になりました。宇女高、それから文星芸大附属から2名ということで参加させて頂きました。まる半日間いろいろと体験させていただきました。草野先生からも大変ありがたいご指導を頂きながら看護体験をさせていただきました。

宇女高、文星芸大附属高校のほうでもどんどん職業体験をやっていききたいという話がでておりますので、又皆さんにお願いいたしますのでよろしくお願いいたします。

また、ライラのリーダー養成講座の方も募集しておりますので、皆様の企業の方でリーダーシップ養成を出したいというご要望がありましたら、私熊本までお願いいたします。

それから、今回文星芸大附族高校かインターアクトクラブから学生さんが来ております。こちらは新井委員長にバトンタッチさせていただきます。よろしくお願いいたします。

インターアクト新井委員長



みなさん、こんにちは。

今日は、今週末に文化祭を控えております、文星芸大付属高校のインターアクト部の方が来ておりますので、学生さんの方からみなさんにご挨拶も兼ねて学園祭のPRしていくこととお聞きいただければと思います。よろしくお願いいたします。

文星芸大付属高校インターアクトクラブ



皆様、こんにちは。

文星芸術大学附属高等学校インターアクトクラブです。

皆様には日頃より、私達の活動に多大なご尽力いただきまして本当にありがとうございます。皆様のご協力のおかげで私達はのびのびと活動することができています。

今回私達の学校では10月7日に文化祭があります。その際企画として私達はバザーを企画しております。皆様にはぜひ、商品の献品をお願いいたします。バザーでの収益金は赤十字を通してポリオ撲滅のための基金とします。また、余った募金は今後の私達の活動の資金としてしたいと思っております。

本当にいつも色々なところでご支援をしてくださるロータリーの方々がいらっしゃるので私達は活動をできます。本当にありがとうございます。商品は今週の木曜日まで受付をしておりますのでよろしくお願いいたします。

これからも文星芸術大学附属高等学校の活動を温かく見守ってください。よろしくお願いいたします。

副幹事報告

旭野副幹事



副幹事の旭野です、みなさんこんにちは。

報告事項といたしまして、ホームページが本日リニューアルいたしました。今後は活動内容や会報など掲載していきたいと思っております。また、フェイスブックページはすでにあるのですが、そちらもホームページと連携して皆様にロータリーの活動を知っていただければと思っております。是非一度ご覧いただければと思っております。以上です。

ニコニコボックス委員会



田中委員

ご奉仕報告

太城ガバナー紹介

飯村幹事

改めて紹介するまでもございませんが、第2550地区今年度のガバナーをお務めいただいております太城敏之ガバナーです。『チャレンジ&イノベーション ～挑戦と変革で切り開く第2550地区の未来～』というテーマで精力的に活動されています。宇都宮地区以外の公式訪問はもう終わったそうです。強この例会の前に会長幹事に対して有意義なご指導をいただいております。改めて9月から3ヵ月が終わりまして、今後のロータリー活動の指針となるこの例会が、また一步踏み込んだロータリー活動が宇都宮ロータリーで行えるような例会になればいいなと思っております。それでは太城ガバナーよろしくお願いたします。

太城ガバナー



どうも改めまして、みなさんこんにちは。

ただ今ご紹介頂きました、第2550地区2017、18年度ガバナーを任命いたしました、太城敏之と申します。宇都宮東ロータリークラブから参りました。どうぞよろしくお願いたします。

宇都宮ロータリークラブさんは宇都宮東にしては親クラブでございますので、大変緊張して今日は参りました。

まず、私の自己紹介からいたします。普通『たしろ』という名前の漢字は田んぼの田に代と書くのですが、私の太城という字は『太

に城』と書きます。江戸時代の中期頃から宇都宮で商人としていた家系でして宇都宮のお城に商売をしていたという関係でこういう名前になったのかと思うのですが、私の家は代々商人でして、私の代で8代目でございます。色々な仕事を経て今日に至っておりますが、私の真髄は商売、商人という血が流れておりまして、ロータリーに関して、職業奉仕ということに関しては、ひとつのポリシーを持って仕事をしております。私は変わった経緯を持ってまして、高校野球をやっておりました。18のとき宇都宮工業高校で甲子園へ行こうと思いきや本格的な野球、あの頃は浜野監督というとてもスパルタな監督がおりまして、毎日ぶっ飛ばされておりました。その頃は軍隊から帰ってきた先生が指導してましたから、ぶっ飛ばすのは普通でした。自分の手が痛くなるので、その内バットで殴ってくる。そういう3年間を過ごしまして、それは非常に貴重な3年間でした。甲子園に行こうと思って野球をやっておりましたので、春も優勝、関東大会も優勝、もう絶対本命だという夏の大会で決勝まで行って、いよいよ甲子園いつ行くとまわりからも言われるようになり、18歳の少年は舞い上がってだめですね。決勝で負けました。非常にショックを受けました。今でも夏の野球シーズンになるとうなされて目が覚めます。どこかにトラウマとして残ってるのでしょうか。その悔しさといったら大変なものでした。大学に進んでも野球をやっておりましたが終わって商売のために宇都宮に戻ってきてからは、その商売の苦しいということは、野球の苦しさに比べたらそんなにありませんでした。こんなの大した事ない。一種のいい挫折感を味あわせてもらったということで、今日に至っております。私の今回のロータリーの地区テーマとして、イノベーションという言葉を使わせて頂きました。これは今ライズリー会長が、**making of deference** と、変化をしましよと、発表しました。でも、**deference** というのは違いか異なるという意味なんですね。変化は

change かと思うのですが、そこでわたしはイノベーションという色々な意味の言葉を使わせていただきました。これは30代後半のときに、牧野伸さんという三菱総研の理事長をやった方がいまして、この方は中曽根元総理の経済査問委員長でした。その方の講演会を聞く機会がありまして、その時に初めて聞いたのがイノベーションという言葉でした。牧野先生曰く、同じことは30年続かないよとのっけからおっしゃっていました。どういう話なのだろうと思って聞いていると、確かに時代の変化で30年以上続いている、会社はありますけれども、商品、売れ筋、ブームなどは30年持ちません。確かに昭和40年から50年にかけていろんな商売が変わってきました。そういう商売の変化を見ながら私も自分の会社を運営して今日に至っています。ロータリーも、そのイノベーションという言葉が一番当てはまるかなと考えております。というのは、1905年に4人で始まったロータリークラブは、異業種交流会でした。業種の違う方が4人集まってお互いに仕事をしましょう。それがだんだん増えていって様々な業種の人が集まっていった。今でも一業種一社という基本があると思いますが、その頃の異業種交流会が112年続いているわけです。その間にロータリーも色々な変化をしてきていると思います。変化をしなければ今頃、消滅してなくなっていると言っても過言じゃないと思います。我々もロータリーを変えましょう、変化していきましょう、そういうことについてこれから述べさせていただきたいと思ます。

まず、先程私が申しました、職業奉仕。これは私は、ロータリーに入ってから28年くらいになりますが、自分なりに考えて会得したことは、4つのテスト。これが私はロータリーの基本だと思っております。真実か否かありますけれども、最後に皆のためになるかという言葉があります。これは私ども商売しておりますから、仕入先もある、売り先もある、そういうことを表している言葉だなと思います。極論を言いますと、近江商人の三方良しという言葉があります。『売り手よし、買い手よし、世間よし』これが、ロータリーの根源かなと思っております。売り手も買い手も儲かって、国家に納税することで国家も潤う。我々職業人ですから利益を追求するのが先だと思っております。奉仕が先では無いと思います。利益を追求をして、国家に奉仕する、納税をする。そして利益が出ている会社ですから当然報酬をいただきます。その報酬の一部を財団に寄付する、米山に寄付する、それが一番正確な進み方だなと私はロータリーの活動をしております。ですから、利益を上げない、納税しないのは一番良くない犯罪者だと思っております。

さて、職業奉仕はここまでにして、今回私が伺った一番大きな目的は、会員増強です。なぜ会員増強をしなければならないのかということをお先に申し上げます。今日日本中大変な少子高齢化でございます。2016年は子供が生まれたのが98万人です。なくなった方は130万人です。実際1年間で40万人程度減っています。高齢がピークに達するのはもっと先ですが、一番極端に減るのは近い将来では2025年です。皆さん2025年というのをお考えになったことはありますか？10年後自分の年齢がいくつになりますか？私は1945年生まれですから、72歳です。10年後は82歳になります。82歳になったら私は生きてるかまでわからない。私の人生設計の中では80歳までゴルフをやりたいと思っています。それまでできるかどうか。足腰がいたい、まず内蔵が癌などで手術したりしてそこでアウトになるかもしれませんが、健康年齢でいられるということがまず第一だと思います。管を沢山つけら

れてベッドで寝ているのではどうしようもないと思います。それが10年後、皆さん自分の10年後を考えてみて下さい。ロータリーも10年後どうなるか。これは私は色々なクラブに話しています。幸いかな宇都宮ロータリークラブさんは平均年齢が60歳ちょっと切っています。今県内では64歳が平均年齢です。限界集落というのを皆さんお聞きになったことがあると思うのですが、1つの集落で65歳以上が50%以上いるところを限界集落と言います。それをクラブに当てはめました。そうすると宇都宮ロータリーさんは35,6%。残念ながら私がいる宇都宮東は58%です。それだけ年配の方が多い。一番多い所では72%。こうなるとクラブの事業が果たせないのではないかと、奉仕事業はほとんどないということが出てきます。今回私が2020年までに2000人まで増やしましょうと申し上げました。これは、2020年はちょうど東京オリンピックの歳です。また、日本にロータリーが来た100周年のときが2020年です。なぜ景気が良い時に数を増やそうかということ、20年ほど前のバブルの時に、日本のロータリーの会員は12万8千人くらいいました。一番ボトムは民主党の政権の5年ほど前、そのときは8万2千人まで落ちました。ちょうどその民主党政権のときは日経平均が8,000円くらいだったと思います。今は安倍政権になり日経平均が20,000円くらいになりまして、会員数も8万9千人くらいになりました。わが栃木県も人口196万5千人います。そして51クラブあります。会員数は1,750名です。お隣の群馬県は196万、ちょうど栃木より5千人くらい少なく、46クラブしかありません。46クラブで現在2千百人います。この群馬と栃木のこの差は何なのかといつも考えるのですが、群馬県は昔から会員が多いわけではありません。ココ4年くらいです。群馬県で特徴的なのは一番古いクラブが高崎ロータリークラブで、そこに田中ひさおさんという会長が4年前におりまして、その人が1年間で51人増やしました。現在130人くらいになっていると思うのです。会員というのはやる気になって増やせば増えるんだなと思いました。私のクラブも私が会長をやっていた8年前は100人切って97名まで落ちました。クラブの大先輩方がなんとかしろと言うことで、私も会長を終わってから2年位増強委員長をやりました。20人ほど増やしました。増強委員を5,6人でやってたのでは増えませんが、私のクラブは親睦と同じくらい35人くらいに増員していただいて皆で増強しました。その頃はまだ景気は良くなかったです。今は景気が良いのでやる気になればできると思っています。今回、2550地区の会員組織委員会が5名だったのを15名にしました。15名で各グループに1名ずつ増強委員を置いていただきまして、会社の営業活動と同じで、増強委員全員2ヶ月に一回集まって、営業会議のように増強の報告をする、サボっている増強委員は私になにやってるんですかと文句を言われるわけです。ですから必死になって今やってくれています。今年になって35名増えています。ただ、目標に程遠いです。150名を増やしましょう。純増150名ですから、毎年100名ほど6月に辞めていきます。それは高齢化が進んでいるからです。亡くなって辞めていくという方が度のクラブでも出ます。それだけロータリーは高齢化になっています。宇都宮はさほど感じないかもしれませんが、日光などに行くともう現実味を帯びます。全員がお年寄り。奉仕もできない。会員増強するのにも身体が動かないんだ、手紙作戦があるんじゃないのというやりとりなど色々アドバイスしてきました。日光ロータリークラブを見ていると、10年後の姿がもうすぐ目の前にあるんだと、まだ会員が残っているからいいようなものです。2025年には現在5

1クラブありますが、クラブが減ってくると思っています。今2020年の一番景気のいい時に会員を増やしましょうと皆さんにお願いをしています。会員が増える地域から会員を増やさないと、2025年になって5人に1人が65歳以上の世の中になったら会員は増えてこないと思っています。ですからチャンスはここ3、4年と私は思っております。特に力を入れていかないといけないのは30歳代の会員の増強です。まず皆さんJCに入っていると思います。JCは毎日のように飲み会で非常に楽しい会だと思って見えています。うちのせがれも今年卒業しますが、帰ってくるのは朝です。そういう方がロータリーに来て年配の方にあーしろこーしろと言われても入ってこないと思います。30歳代を入れるのに私が皆さんにお願いしたいのは会費を下げることです。今宇都宮JCの会費は年間15万円です。地域によって異なりますが10万ということころもあり12万ということころもあります。12万が一番多いようでした。JCとの戦いが30歳代。30歳代の起業家はIT産業に沢山あると思うのです。ソフトウェアやスマートフォン、そういう関連の仕事をしている人は30代40代でないとできないと見えていますので、そういう人をぜひ入会させて下さい。その一番の近道は野球チームを作ることです。今は野球チームは2550地区で13チームあります。グループでやっている所もありますけれども、お陰様で宇都宮東も今年発足させました。現在15名おりますが、30代を一所懸命募集しておりますが中々入らず、この間入ったのは41歳でした。それでも体の動きが全然違います。ですから、スポーツはそういう意味で若い人を勧誘する為に役立つと思いますので、あるクラブは野球のために30代を2、3人入れたところもあります。ですから目的が合えば若い人も入ってくるのではないかと思います。そのクラブは若い人の殺し文句は『甲子園に連れて行ってあげる。』と。ロータリーの野球はお金で甲子園に行けます。一チーム25万円払えば1時間半甲子園球場を貸し切りにすることができます。二チームで50万円アナウンス付きです。前夜祭は大阪で飲んで、後夜祭は京都か大阪難波あたりでお酒を飲んで、楽しい3日間を過ごすということを1年=1回、2年に1回やっているクラブもあります。それも楽しみがあって若い会員が増える要因だと思います。今回、地区でゴルフ選手権をやらせていただきました。宇都宮カントリーさんにもご協力頂きまして、140人近い会員が集まりまして、日光カントリーでやらせて頂きました。バックからやるということで非常にみなさん興味を持たれて参加していただきました。優勝した方はグロス77でしたが、1番叩いた方150回。来年来ないかなと思って声をかけてみましたが、来年も来るとのことでした。1番から140番まで順位が着きましたので非常に面白い会だったと見えています。来年も日光カントリーでゴルフ選手権をやります。この最大の目的は、若い世代を増やしたいということです。チャンピオン一人しかトロフィーはもらえません。その栄誉を担おうと思ってプレイヤーが一所懸命争っています。その中に入りたいというプレイヤーも増えてくると見えますのでぜひ、ゴルフで釣る、野球で釣るというのも1つの手段だと思いますので、会員増強していただきたいと思っています。

それと、女性の会員を増やそうと私は提案しております。去年の女性の会員は96名でした。現在110名くらいになっています。日本はだいたい会員の5%くらいが女性の会員なのですが、世界では20%です。ですから10%くらい比率を上げてもお

かしくないと、目標が2000人ですから女性の会員は200人、そういう目標を立てております。女性の会員は非常に真面目です。今一番多いところで女性会員9名程いるところもあります。ですから女性がお一人だけというのは非常に女性の会員も居づらいでしょうし、もう偶数、数を増やすというのも1つの方法だと思っています。女性の会員を入れないクラブがまだ3分の1ほどいます。色々な事情がおりなのでしょう。ぜひ、女性の会員を増やして2550地区は200名の女性会員になればいいと思い色々な会にお話を進めております。また、一般会員の年齢を問わず、規定審議会で正会員の条件がだいぶ緩和されました。例えば自分の職業はないけれどもボランティアで町会長を務めている、市の伝達係、相談等をやっている、そういう方が会費を払えるのであればロータリアンになっても良いのです。ボランティア活動をされている方、NPO 団体などの組織の会員の方、問題は会費の問題です。今日は会長幹事会でひとつお願いをしたのですが、一つ目は、先程も話しました各クラブに高齢の方が必ずいらっしゃいます。80歳代の方もいらっしゃると思います。ロータリークラブは高齢の会員を大切にしますということで、80歳以上の会員の会費を半額にしたらどうですかと言うお話をしました。2550地区に80歳以上の会費を安くしているクラブは数クラブあります。それから先程お話した30歳代、規定で決まっている所では35歳以下半額というところもいくつかあります。柔軟性に会費も変更して、会員を増やすということも1つの手段ですので、これは各クラブの方針ですので、細則を変更すればいかようにもなると思います。もう一つ特殊な例では、会員として主婦の方がいるクラブもあります。この主婦の方も単なる女性ではなくロータリー財団の学友です。ですから若い時、結婚する前にロータリーの資金で海外留学して戻ってきて結婚し、ロータリーをお手伝いしたいけれどどうすればいいかということで、とあるクラブに入会しました。この主婦の会費は8万円です。わたしはそういう組織があっても良いと思いうのです。がんじがらめに、いくらと決めて皆平等だからというのではなく、クラブの多様性を持ってもいいのかなと私は思っていますので、是非宇都宮ロータリーさんの会員の増強を地区のためにお手伝いいただきたいと思っています。会長は5名くらい増えるかなと申しましたが、名じゃ足りないよ、30名くらい増やして下さいと申しました。5年後に70周年を迎えるので70名増強する

というのもひとつの目標として掲げられます。私どもは35周年のときに35名増強市しましょうと言って45名増えたところがあります。現在、一番数が増えた場合のベテランの方がご心配なのは、『量より質だろう』というところかと思うのですが、現在ロータリーの勉強会ではRLIというのが始まりました。非常に役に立つ勉強会です。教育は地区で請負いますから、まず、数をふやしてください。一人前のロータリアンを育てるのはRLIがお引き受けいたします。まずは、数は力なりと申しますので、ぜひ会員増強にご協力をお願いいたします。こちらの宇都宮ロータリクラブさんが5年後に130名から150名になって盛会な70周年になることをお祈願いたしましてガバナーの卓話とさせていただきます。本日はご清聴ありがとうございました。

今日の食事



中国料理弁当

- ・イカの塩味炒め卵白ソース
- ・牛バラ大根
- ・鶏の唐揚げ
- ・春巻き
- ・ザーサイ
- ・ごはん

- ・水餃子
- ・スープ

10月10日 「ロータリーライフ」 篠崎 靖格様 米山奨学生
会報委員 田中正彦委員
写真 後藤裕通委員長

: メールアドレス u-rc01@silver.plala.or.jp

下記URLをクリックすると会報バックナンバーが表示されます

<http://www.u-rc.gr.jp/kaihou/web3.htm>